

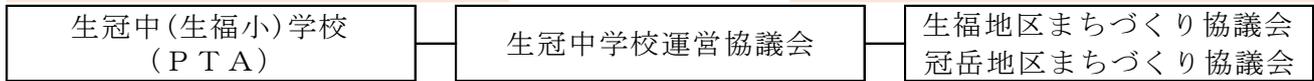
地域学校協働活動、小中一貫教育、

校長 池之上 良和

コロナウイルス感染症対策で、5月11日～13日の修学旅行・集団宿泊学習は7月に延期しましたが、4月27日のPTA総会が終了し令和3年度が軌道に乗りつつあります。

さて、10月19日には「鹿児島小中一貫教育及びコミュニティ・スクールフォーラム in いちき串木野（13:30～アクアホール）」、11月16日には「生冠中学校区小中一貫教育公開研究会（13:30～生冠中）」の開催予定であり、フォーラム in いちき串木野では本校の学校運営協議会のみなさんがこれまでの取組を発表されます。昨年度はコロナ禍ではありましたが、学校運営協議会委員をはじめ地域の方々に多くの指導・支援を実施していただきました。

人づくりにおける地域と小学校・中学校の協働は、生福、冠岳地区のかけがえのない財産です。どんなに時代が変わろうとも、AI（Artificial Intelligence）が台頭する世の中になっても、人と人のつながりが社会を創っていきます。生冠中学校区小中一貫教育の目指す子ども像、生冠中学校運営協議会組織図は次のとおりです。人づくりという大きな視点で、指導・支援をよろしくお願いいたします。



役職	委員氏名	備考
会長	松田 昭和	元生福地区公民館長 元小学校長 (H29～)
副会長	瀬戸口 健治	元生冠中PTA会長 (H29～)
委員	内田 多津子	前生福地区女性部会長 (H29～)
委員	大平 良徳	元生冠中PTA会長 青少年育成推進員 人権擁護委員 (H29～)
委員	久保 良昭	元生冠中PTA会長 (R1～)

授業支援PT 松田 昭和 T 徳永 悌一	キャリア教育PT 瀬戸口 健治 久保 良昭 T 平野 慎一 (CST)	生徒ボランティア推進PT 内田 多津子 大平 良徳 T 上野 浩史
----------------------------	--	--

東京2020オリンピック聖火リレー

本校卒業生の西田周太君（甲南高校1年）が令和3年4月28日に東京2020オリンピック聖火リレーの重責を果たしました。中学2年生の時の「若い目」の投稿記事にあるように生冠中、いちき串木野市の誇りを胸に堂々と走ってくれました。



聖火リレーダイアリーハイライト
鹿児島県2日目 (2021/4/28)

Hope Lights Our Way

- 希望の道をつなごう。-

東京2020オリンピック
聖火リレーコンセプト

誇りを胸に聖火ランナー走る
生冠中2年
西田 周太

「聖火ランナー選ばれたよ。校長先生に言われた時、一瞬思考が止まった。僕は東京オリンピックの言葉をたくさんもらった。照れくさかったが、自分たちの故郷の発展に貢献することは誇らしく、かっこいいことだと感じた。」

オリンピックは、スポーツを通して希望や生きる力を感じ合う場である。想像がつかないほどの大きな大会だが、黒ニク植え付けのように皆に喜んでもらえて貢献できると思うと、やる気がわいてきた。

聖火ランナーという貴重な体験に感謝しながら、生冠中、いちき串木野市の誇りを胸に堂々と走りたいと思う。
(いちき串木野市)

周太君の中学2年生時南日本新聞「若い目」投稿記事

いじめを考える週間(4/19~23) 標語

- | | | | | | | | | |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|----------------------------|
| 言う前に
少し考えて
その言葉 | 差し伸べた
その手がつくる
明るい未来 | 思いやり
そこから始める
友達増加計画 | 心の傷
その一言で
かけた傷は戻らない | 認めあおう
一人一人の
素敵な個性 | 待っている
安心できる
あなたの手 | 気づいてよ
自分がされて
嫌なこと | 大丈夫？
その言葉だけで
安心感 | 気がついて
自分から差しのべる
救いの手 |
| 谷口 りの | 松田 碧華 | 良井 暁 | 山下 祐緒 | 甫立 芽依 | 幾留 佳純 | 萩木場 伊千里 | 吉留 塔子 | 軍原 美空 |

コミュニティ・スクールとして「にんにく収穫」

4月18日(日)に、ボランティアで参加した18名の生徒が、生福地区まちづくり協議会の指導を受け、生福特産物黒ニンニク用のにんにくの収穫作業を行いました。

また、収穫作業の様子を書いた、幾留さんの「若い目」投稿記事が5月7日に南日本新聞に掲載されました。



加工用ニンニク収穫
生冠中2年
幾留 佳純
「黒にんにく収穫のボランティア募集」
この文字が目にとびこんできた。生福地区の地域のまちづくり活動として黒にんにく用ニンニクの収穫作業があるという。昨年10月に私のクラス

は地域の方々とニンニクを植え付けた。さらに収穫も手伝えることに喜びを感じ、参加した。私はニンニクを積んだ一輪車をトラックまで運ぶ仕事を任された。ニンニクは形はさまざまだが、どれも大きく立派に育っていた。これから地域の方々が何週間もか

は地域の方々とニンニクを植え付けた。さらに収穫も手伝えることに喜びを感じ、参加した。私はニンニクを積んだ一輪車をトラックまで運ぶ仕事を任された。ニンニクは形はさまざまだが、どれも大きく立派に育っていた。これから地域の方々が何週間もか



今回、感じたことがあ
る。足や腰、腕の痛みは
全て地域の方々と地域の
ために心を一つにしてや
りきったことで生じたも
の。ボランティアに参加
し、地域の方々と協力し、
得ることができた達成感
だった。
私たちが収穫したニン
ニクが、福が生まれるこ
の町「生福」の特産品黒
にんにくとなって、多く
の人たちに届くよう願っ
ている。

5月7日
南日本新聞掲載



学級PTA・PTA総会

4月27日(火)に、学級PTAとPTA総会を開催しました。学級PTAでは、学級担任から本年度の経営方針や活動計画等の説明がありました。PTA総会では前年度の活動等の報告や今年度の活動方針の確認、予算の決定、役員承認等を行いました。多くの保護者の皆さまに御参加いただいて有意義な会となり、今年度を無事にスタートすることができました。ありがとうございました。

なお、PTA表彰規定により、今年度は田島洋平さん(平成30～令和元年度副会長、令和2年度会長)、池之上理子さん(平成24～25年度副会長、平成23年度生活指導部長、平成26年度施設事業部長)に感謝状を贈呈しました。大変お世話になりました。ありがとうございました。



令和3年度新役員(敬称略)

会長 宇都 勝三 副会長 林 拓郎, 松元 千絵, 内田 修平, 鍛冶屋 くるみ
 監 事 古市 いづみ 小山 ゆかり 施設事業部 砂坂 進也 岡崎 純子
 教育研究部 久保 里美 萩木場 照美 保健体育部 竹添 克幸 西田 憲一
 生活事業部 東 博久 二見 徳幸 1年学級委員 昌子 由香里 大六野 歩
 2年学級委員 小瀬 裕子 甫立 奈津代 3年学級委員 良井 彩子 谷口 千春
 家庭教育学級 日高 直子 川崎 さやか

本年度も、子ども達のために、より充実した活動ができますよう御協力よろしくお願ひします。

6月(水無月)の主な行事(新型コロナ感染症対策で、変更になる場合もあります)

- 4日(金) 串木野高校卒業生による講演会(午後:ZOOM配信),二トン会
- 7日(月) 薬物乱用防止教室1年
- 8日(火) 地区総合体育大会:男女バレーボール
- 9日(水) 地区総合体育大会:女子バレーボール
- 10日(木) 耳鼻科検診
- 15日(火) 二校家庭学習意欲週間(～21日)
- 18日(金) 市水難救助法講習会(保護者)
- 22日(火) 二校家庭学習強調週間(～28日)
二校PTA共通実践事項アンケート実施
- 26日(土) 通信陸上大会(～27日)
- 29日(火) 期末テスト(～7/1)



クロームブックを活用した理科の授業